

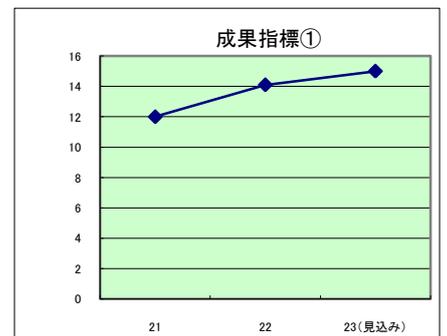
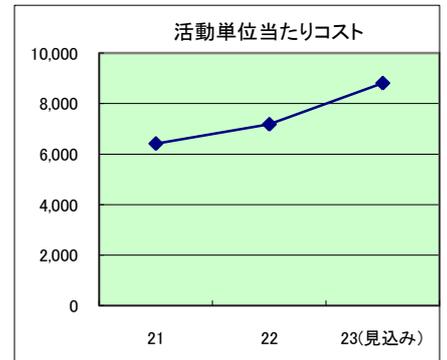
平成 23 年度 事務事業評価シート(平成 22 年度実施事業)

整理番号

保健18

事務事業名		成人歯科健診事業		会計	1	一般会計	
総合基本計画		まちづくりの目標(章)	2	健康で生き生きと暮らせるやさしいまち	款	4	衛生費
		施策(節)	1	保健・医療	項	1	保健衛生費
		施策の方向	(2)	保健事業の推進	目	2	予防費
		関連する計画等	健康はびきの21		事業	14	成人歯科健診
		対象(誰を・何を)	健康はびきの21		作成部署	保健福祉部保険健康室健康増進課	
		事業の目的	個別：40, 45, 50, 55, 60, 65, 70歳の市民、集団：40, 45, 50, 55, 60歳と65歳以上		連絡先	072 - 958 - 1111	内線 5150
		事業の内容	意図(どういう状態にしたいのか) 歯周病などの歯の喪失を伴う疾患の予防、健康寿命の延伸を図る。 羽曳野市歯科医師会に委託し、市内の各歯科医院で口腔観察(歯の状態、歯肉の状態、歯垢歯石の沈着状態などの口腔内の状態)診察や生活習慣(とくに歯磨き習慣)を問診し、結果をもとに指導をおこなう。				
根拠法令等		健康増進法					
事業開始時期		<input checked="" type="checkbox"/> 昭和 57 年開始 <input type="checkbox"/> 明確にはわからない <input type="checkbox"/> 平成 <input type="checkbox"/> 市制施行(昭和34年)以前より行っている		終了年度	平成	年度	
事業開始時からの状況変化		平成21年度からは、各歯科医院での健診に加え、集団での健診16回を追加し、受診者が増加した。					
市民や議会の要望							
実施手法		<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 補助金・助成金 <input type="checkbox"/> その他()					
委託先		<input type="checkbox"/> 市外郭団体委託 名称() <input checked="" type="checkbox"/> 民間委託 <input type="checkbox"/> その他		委託内容 検診業務			

区分		21年度(実績)	22年度(実績)	23年度(見込み)	
事業費【1】(千円)		5,222	7,303	9,744	
人件費【2】(千円)		3,360	5,040	6,120	
職員数	正規職員	0.40 人	0.65 人	0.80 人	
	再任用職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人	
	嘱託職員	0.00 人	0.15 人	0.15 人	
	臨時職員	0.20 人	0.00 人	0.00 人	
超過勤務(参考)(時間)		0.00 時間	0.00 時間	0.00 時間	
総事業費(【1】+【2】)【A】(千円)		8,582	12,343	15,864	
財源内訳	国費(千円)				
	府費(千円)	937	1,194	1,133	
	市債(千円)				
	その他(手数料・使用料等)(千円)				
一般財源(千円)		7,645	11,149	14,731	
活動指標(事業の活動実績)【B】		単位	21年度	22年度	23年度(見込み)
① 受診者		人	1,338	1,719	1,800
②					
③					
活動単位当たりコスト(【A】/【B】①)			6,414 円	7,180 円	8,813 円
市民1人当たりコスト(【A】/人口)			72 円	105 円	134 円



成果指標 (事業目的の達成度を測る指標)	指標名	単位	指標設定の考え方	平成21年度	平成22年度	平成23年度
	①	健診受診率 (式) 健診受診者 ÷ 対象者 × 100	%	受診率の向上が歯周病の予防につながる	10	12
				12	14	117.5%
②	(式)					達成率(%)

市の関与の必要性	市の関与が必要な理由									評価	
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	必要性	分析・評価の説明
	法令上の義務	受益者が不特定多数	最低限の生活水準を確保	市民の不安を解消	社会的経済的弱者を対象	民間だけでは負担しきれない	民間だけでは供給不足	市の特色等を市内外へ発信	第三者にも受益がある		
○				○						有	成人期から高齢者において、歯の喪失を予防することは健康寿命の延伸に不可欠である。

視点	分析のためのチェック点	はい			いいえ			該当なし	分析・評価の説明
		はい	いいえ	該当なし					
妥当性	市民ニーズが高い	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	歯周病予防の習慣化をすすめるため、40歳から5歳きざみで成人歯科健診の案内を送付し、実施している。歯科疾患の予防及び治療、日常生活における口腔清掃、義歯の機能およびその管理について、市民が正しく理解することは重要である。対象については、若年層への拡大等検討していく必要がある。				
	市民ニーズに比較してサービスの供給過剰となっていない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
	社会情勢の変化に対応している	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
	他市の水準と比較しても、対象範囲や水準を見直す必要がない	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
	国・府の事業と重複していない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
	事業を休止、廃止した場合の影響度が大きい	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
	緊急性が認められる	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
効率性	単位コストが適切である(経年、他市比較など)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	国の基準に基づくものであり、歯科医院という専門分野であるため、羽曳野市歯科医師会に委託している。平成21年度より集団でも実施しており、受診しやすい状況となっている。現在、受診者の自己負担はない。				
	受益者負担の割合は適当である	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>					
	人員を削減する余地がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
	事業費を削減する余地がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
	簡略化できる方法や手段がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
	市の他事業と重複していない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
	民間活力(民間委託、NPO、ボランティア、PFIなど)の活用について検討の余地がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
有効性	上位の施策(目的)が明確である	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	歯周病はかなり進行しなければ自覚症状がない場合が多く、健康診査という手段により発見、早期治療に結びついている。さらなる受診率向上が歯周病予防につながる。				
	上位の施策(目的)への貢献度が高い事業である	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
	成果を向上させる余地がない	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
	市民の視点にたってサービスが提供されている	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
協働性	事業の企画、立案に市民が参加している	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	国の基準に基づくものであり、歯科医院という専門分野であるため、市民の意見は反映しにくい。				
	事業の実施に向けて、市民と情報の共有が図られている	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
	事業の実施について積極的に市民の意見を反映している	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
	事業の実施に市民の参加、協力が得られている	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>					
達成度	成果指標の目標値は適正である	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	個別検診に加え、集団検診を開始したことで受診率が向上したが、さらなる受診率向上を図る必要がある。				
	成果指標の実績値は目標値以上である	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
	成果指標は前年度より向上している	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					

担当部局評価	総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大・充実 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 方法改善 <input type="checkbox"/> 民営化・民間委託 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了						
	評価の理由	成人期から高齢期において、歯の喪失を予防することは健康寿命の延伸にとっても不可欠であり、「80歳で20本の自分の歯」という目標に対して、60歳代で80%近くが20本以上になっており健診による予防効果が表れている。						
	今後に向けて(取組方針、具体的な改善改革案など)	受診率をさらに向上させるため、成人期における歯周病予防と、高齢期の口腔ケアの啓発をすすめるとともに、集団検診の実施など健診方法の見直しを行う。						

行革本部評価	総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大・充実 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 方法改善 <input type="checkbox"/> 民営化・民間委託 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了						
	評価理由・意見							